PRESS RELEASE

2026 年 11 月 18 日
株式会社イルグルム

イルグルム、広告運用業務を AI で自動化し、
自社で運用・改善できる体制を構築する「インハウス支援」を開始

～広告運用を構成する 112 のタスクを分析し、定型業務の AI 化を推進。対象業務の工数約 60%削減を試算～

株式会社イルグルム（本社：大阪府大阪市北区、代表取締役：岩田 進、以下「イルグルム」）は、広告・マーケティングの成果を最大化し続けるための「インハウス支援」を、2026 年 11 月 18 日より提供開始しました。本サービスでは、広告運用業務を代行する AI エージェントの構築・施策の成果や判断理由を蓄積するデータ基盤の整備・自社で広告運用や施策の評価・改善を行うための人材育成を、お客様ごとの事業や業務に合わせて一体で支援します。構築した仕組みは運用手順書とともにお客様に引き渡し、運用が定着するまで伴走します。

支援の核となるのは、2026 年 10 月 1 日付で吸収合併したアタラ株式会社（以下「アタラ」）が、100 社以上のインハウス化支援を通じて培った広告運用・業務設計の知見です。この知見に、広告効果測定プラットフォーム「アドエビス」のデータ基盤を組み合わせ、お客様の業務に合った広告運用体制を整えます。



サービス詳細：https://yrglm.co.jp/lp/inhouse/

提供開始の背景

AIによる広告運用の自動化が進み、広告配信や入札の最適化は、多くの企業が利用できるものになりつつあります。一方、成果を高めるには、自社の商品・顧客に関する情報や、過去の施策から得た知見を日々の運用判断に活かすことも重要です。
広告運用を自社で行っている、または自社運用への移行を計画・検討している回答者を対象とした調査では、自社運用の理由として「運用ノウハウや知見を自社内に蓄積したい」が最多の56.7%でした。一方、44.8%が「社内の既存メンバーを育成するノウハウや時間がない」ことを課題に挙げています（※1）。
また、広告媒体や顧客管理システムにデータが分散し、施策の判断理由が担当者個人にとどまると、成果を振り返り、次の改善や引き継ぎに活かすことが難しくなります。
こうした課題を受け、イルグルムは、AIエージェントで広告運用の業務を効率化し、施策の成果や判断理由をデータ基盤に蓄積するとともに、その情報をもとに施策を評価・改善できる人材を育成する「インハウス支援」を開始しました。

※1 出典：株式会社テスティファイ「デジタル広告運用の課題と自社運用への切り替え」に関する調査（2026年5月14日～18日、EC・SaaS・BtoB企業の経営層・マーケティング担当者・広告運用担当者1,016人を対象）。

「インハウス支援」の主な内容

お客様の課題や状況に応じ、以下の3つの領域を組み合わせて提供します。

1. 広告運用業務のAIエージェント化

イルグルムは、アタラが行ってきた広告運用を112のタスクに分解し、その分析をもとにAIエージェントの開発を進めています。レポート作成や配信状況の確認、広告文の入稿チェックなどを担うAIエージェントを、お客様ごとの業務フローやルールに合わせて構築し、運用手順書とともに引き渡します。
当社グループの広告運用業務の一部を対象とした試算では、AIエージェントの活用により、月間工数が51.5時間から20.5時間に減り、約60%の削減を見込んでいます（※2）。

※2 各作業1回当たりの想定工数と、1カ月当たりの想定発生頻度に基づく社内試算です。

2. 施策の成果と判断の理由を蓄積するデータ基盤の整備

広告効果測定プラットフォーム「アドエビス」を軸に、広告媒体や顧客管理システムなどに分散するデータを横断して確認できるよう、企業ごとの環境に合わせてデータ基盤を整備します。施策の内容や判断の理由を成果データに紐付けて蓄積し、次の施策の検討や担当者間の引き継ぎに活かせるようにします。

3. 施策の評価・改善を担う人材の育成と伴走支援

AIエージェントが担う業務と、担当者が担う分析・判断の範囲を整理します。そのうえで、インハウス化支援の経験を持つコンサルタントが、担当者の習熟度に合わせてトレーニングを行います。実際の広告アカウントを使った分析や定期的な運用レビューを通じて、担当者が自社で施策を評価し、次の打ち手を判断できるよう支援します。

代表取締役 岩田 進 コメント

AIによる広告配信の最適化は、多くの企業が利用できるものになりつつあります。今後、企業の競争力を高めるうえでは、自社のデータや過去の施策・判断の経緯を蓄積し、活用できる体制が重要になると考えています。
イルグルムはこれまで、広告運用業務のAIエージェント化に取り組んできました。そのなかで確信したのは、

AIだけでは成果を最大化できないということです。現場で培われた広告運用のノウハウと、それを活用する人の力が欠かせません。だからこそ、現場の運用知見と人材育成のノウハウを持つアタラをグループに迎え、現場の実務をAIエージェントの開発にも生かしています。現在は、広告運用を112のタスクに分解し、AIエージェントへの置き換えを進めています。
AIエージェント、データを活用する基盤、そして判断を担う人。この3つがそろって初めて、知見が組織に蓄積され、成果につながると考えています。インハウス化はゴールではなく、成果を最大化し続けるための手段です。
イルグルムは、「アドエビス」で培ってきたデータとテクノロジーに、アタラが現場で積み重ねてきた知見を掛け合わせます。そして、お客様固有の事業や業務にフィットした仕組みを構築し、お客様に引き渡します。AIやデータを活用しながら、自社で判断し、改善を続けられる体制を作る。その過程で得られた判断の根拠や改善施策の結果が組織に蓄積され、次の改善に生かされることで、成果が高まっていく。そんな組織づくりを、伴走しながら支えてまいります。

今後の展望

イルグルムが目指すのは、企業が自社で広告運用の改善方針を判断し、業務に応じて社内の担当者・外部パートナー・AIの役割を決められる体制です。
その実現に向けて、今後は、企業ごとの業務プロセスや過去の意思決定、その結果として得られた成果データを、AIによる判断支援にも活用していくことを目指します。「アドエビス」をはじめとする自社プロダクトを基盤に、情報の収集・整理から判断、施策の実行までを一気通貫でつなぐ、企業ごとのマーケティングシステムの構築・運用支援を進めてまいります。

サービス概要

サービス名称：インハウス支援
提供開始日：2026年11月18日(水)
対象：広告・マーケティング成果の最大化に向けて、インハウス体制の構築・改善を検討する企業
提供内容：AIエージェントの設計・構築・引き渡し、データ基盤・共通基盤の整備、人材育成・伴走支援
料金：個別見積り
お問い合わせ：https://yrglm.co.jp/lp/inhouse/

株式会社イルグルムについて

イルグルムは、データとテクノロジーによって世界中の企業のマーケティング活動を支援し、売り手と買い手の幸せをつくる、マーケティングテクノロジーカンパニーです。それぞれの企業が独自の価値でともに発展できる社会。私たちはそのまだ見ぬ理想の未来像を、既存の言葉に由来を持たない「意味を持たない文字列」を語源としたYRGLMと名付けました。2014年、東証マザーズ市場（現：東証グロース市場）、2025年には東証スタンダード市場に上場。創業以来変わらぬ企業理念「Impact On The World」の実現に向けて取り組んでいます。

本件に関するお問い合わせ先

株式会社イルグルム 広報担当：須賀
問い合わせフォーム：https://go.yrglm.co.jp/lp/inhouse/contact/
TEL：03-3289-5051

IR 情報

【2026 年 9 月期通期】
売上高過去最高・営業利益 26.5%増　FY2027 は新戦略「BOT モデル」と効率化で成長加速へ
・決算説明の動画および資料
https://yrglm.co.jp/ir/latest_results/

株式会社イルグルム（YRGLM Inc.）

大阪本社：〒530-0001　大阪府大阪市北区梅田 2-2-22 ハービス ENT オフィスタワー8F
東京本社：〒100-0006　東京都千代田区有楽町 2-2-1 X-PRESS 有楽町 12F
代表者：代表取締役 岩田 進
設立：2001 年 6 月 4 日

事業内容：マーケティング AI 事業、コマース AI 事業